

# 陽だまり通信

[季刊誌]

Vol. 55

2016年1月18日発行



嚴文FP270781号

撮影：新谷孝一

## 世界文化遺産厳島神社 (広島県廿日市市)

推古天皇元年(593)、佐伯鞍職[さえきくらもと]によりご創建と伝えられています。

現在の大鳥居は、平安時代から8代目にあたり、明治8年(1875)に再建されました。

平成8年12月、「厳島神社」が、ユネスコの世界遺産委員会で正式に世界文化遺産として登録されました。世界遺産として登録された区域は、社殿を中心とする厳島神社と、前面の海、及び背後の弥山原始林(天然記念物)を含む森林区域431.2ヘクタールです。厳島全域の約14パーセントを占める広い範囲にわたっています。



## CONTENTS

新年のご挨拶／医療法人ハートフルの事業紹介  
IWAS WORLD GAMES 2015 in ソチに参加して  
「食事=季節を感じて! 楽しんで!」をモットーに!!  
消防訓練を行いました／職員サークル紹介／職員募集

<http://www.amano-reha.com>

# 新年のご挨拶



医療法人ハートフル  
理事長  
天野 純子

謹んで、新年のお慶びを申し上げます。さあ、二〇二六年の幕開けです。昨年、二〇二五年の新年の挨拶では「医療制度の改革」について報告させていただきました。

昨年四月には、介護保険の改正がありました。「通所リハビリ」について、大きな変化がありました。「通所リハビリ」は、「デイケア」とも呼ばれていて、介護保険でのリハビリテーションが受けられる所です。最近流行の「リハビリ」の（？）「デイサービス」ですが、それはリハビリテーションとは言いません。リハビリテーションとは、「医師」の指示の元に、「理学療法士」または「作業療法士」「言語聴覚士」等が実施するのが、リハビリテーションです。そこを理解していただかないと、今回の改正の意味がわからなくなってしまいます。したがって、デイサービスで行われているのは、「健康増進」と呼ぶのが適切でしょうか。

通所リハビリは今回、「医師の関与」に

よる「リハビリテーションの管理」が強化されました。在宅に帰っても、医療で受けるのと同じ質のリハビリテーションが介護保険で受ける事が可能になりました。そして、病院では退院があるように、通所リハビリでも、リハビリテーションの目標が達成できたら卒業する。という流れもつくられました。

もちろん、本人が望めば、通所リハビリにそのままいる事はできますが、リハビリの頻度は少なくなります。

質の高いリハビリテーションが介護保険で受ける事ができる、という大変大きな変革だと私は思います。願わくば、ケアマネージャーさん達に「リハビリテーションとは」と言う事をもっと知っていただいて、「通所リハビリ」(デイケア)と「通所介護」(デイサービス)を上手につないでいただくと嬉しいです。

今後、通所リハビリは、地域のリハビリ拠点に、防災などの拠点になっていくと思います。私達も、同じ法人内に「通所リハビリ」を有しています。「通所リハビリ」のスタッフの皆さん、この地域の拠点になるべく、地域の人達に選んでいただけるように頑張りますよ！



あまのクリニック  
院長  
福田 裕 恭

明けましておめでとうございます。

超高齢化社会を迎えようとしている日本において、昨今の医療業界は、病院での入院を最小限にし、利用者さんの在宅での支援を重視する方向へ変わりつつあります。先の介護保険法の改正においても、高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができる。ように、在宅の支援、社会とのつながりに重きを置かれた改正が行われました。

当クリニックの在宅支援部門では、通所リハビリテーションをはじめ、訪問看護、訪問リハビリテーション、デイサービスなどを中心に、高齢者の運動機能増進、機能維持を目的とした看護やリハビリテーション、デイサービスによる地域社会などへの参加を行っています。

また、認知症患者の増加により、早急な対策が問題となっています。当クリニックでは西部地域で唯一の重度認知症患者デイケアを実施しており、今後において、

その役割はますます重要となることと考えております。さらには、認知症ばかりでなく、障害のある方に対しても就業生活支援センターもみじや相談支援事業所あおぞらでサポートしていきます。

最後になりましたが、在宅でのサポートを充実させていくためには、各部署の連携が不可欠です。今後に向けて、あまのクリニックでは、各部署さらにサービスを充実させるとともに、連携を強化して参ります。

本年もよろしくお願いいたします。



アムノリハビリテーション病院  
院長  
川上 恭 司

明けましておめでとうございます。

今年、平成二十八年、病院は二十一歳、やっとな大人になって歩み始めた段階です。私達の理念である「地域とともに、地域のために」に従って、療養病床の一部を地域包括ケア病棟に転換する予定です。地域の高齢者をどのように支えていくかを、試行錯誤しながら取り組んでいきたいと思っております。

皆様の御協力、何卒よろしくお願い申し上げます。



在宅療養支援診療所  
開設準備室 室長  
狭田 純

明けましておめでとうございます。

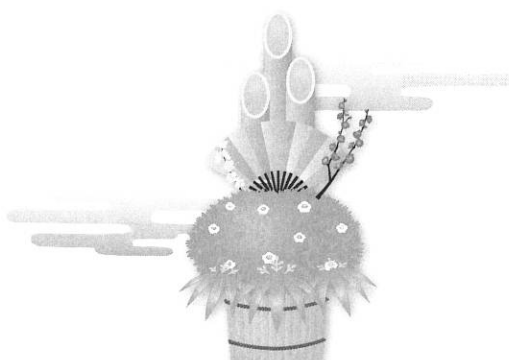
昨年九月から在宅療養支援診療所開設準備室を設けて頂き、勤務しています。実際は、アムノリハビリテーション病院で外来や病棟の患者さんの診療を手伝ったり、あまのクリニックで外来や訪問診療を手伝っています。

ただ、今後は主として、あまのクリニックやあいプラザにある在宅療養の諸事業所や老人ホーム望海の里やカーサミリアなどの連携を強化して、診療部門を含めた在宅総合ケアセンターの設立を模索することを考えています。

今行政は、二〇二五年問題（団塊の世代が後期高齢者となる）として三十分圏内を一区画とした地域包括ケアシステムの構築を地域に応じて整備するようにと動いています。しかし、あと五年もすると後期高齢者の絶対数はそれ程増えなくなりません。従って十年では無くあと五年以内に必要な医療介護資源を地域で揃える

必要があります。

医療法人ハートフルにはそれを担う部門や事業所が揃っています。しかし、情報共有のシステムや運営方法の確立がまだ発展途上にあると思います。折角ここまで発展してきた法人を是非職員の方と一緒に更に発展させて地域のモデル組織となり、個人的にも地域とともに地域のために尽くしたいと思っております。法人内外の皆様、宜しくお願い致します。



## 医療法人ハートフルの事業紹介

団塊の世代が75歳以上となる2025年以降の国民の医療や介護の需要の増加について、新聞やテレビ等でも頻りに目にするようになってきました。国はそれに対応していくため、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進しています。

当法人では、「地域とともに地域のために」を法人理念とし、「病気になっても、障がいがあっても、年をとっても、住み慣れた地域で自分らしい生活を送りたい」という患者さんの思いを実現するため、様々な取り組みを行ってまいりました。はじめは1つの病院から始まった法人事業も、医療サービスだけでなく、介護サービス、障がい福祉サービスの様々な事業を行うようになりました。

そこで今回は、当法人が実施しているサービスについて、あらためてご紹介させていただきたいと思えます。

当法人の施設概要は以下のとおりです。

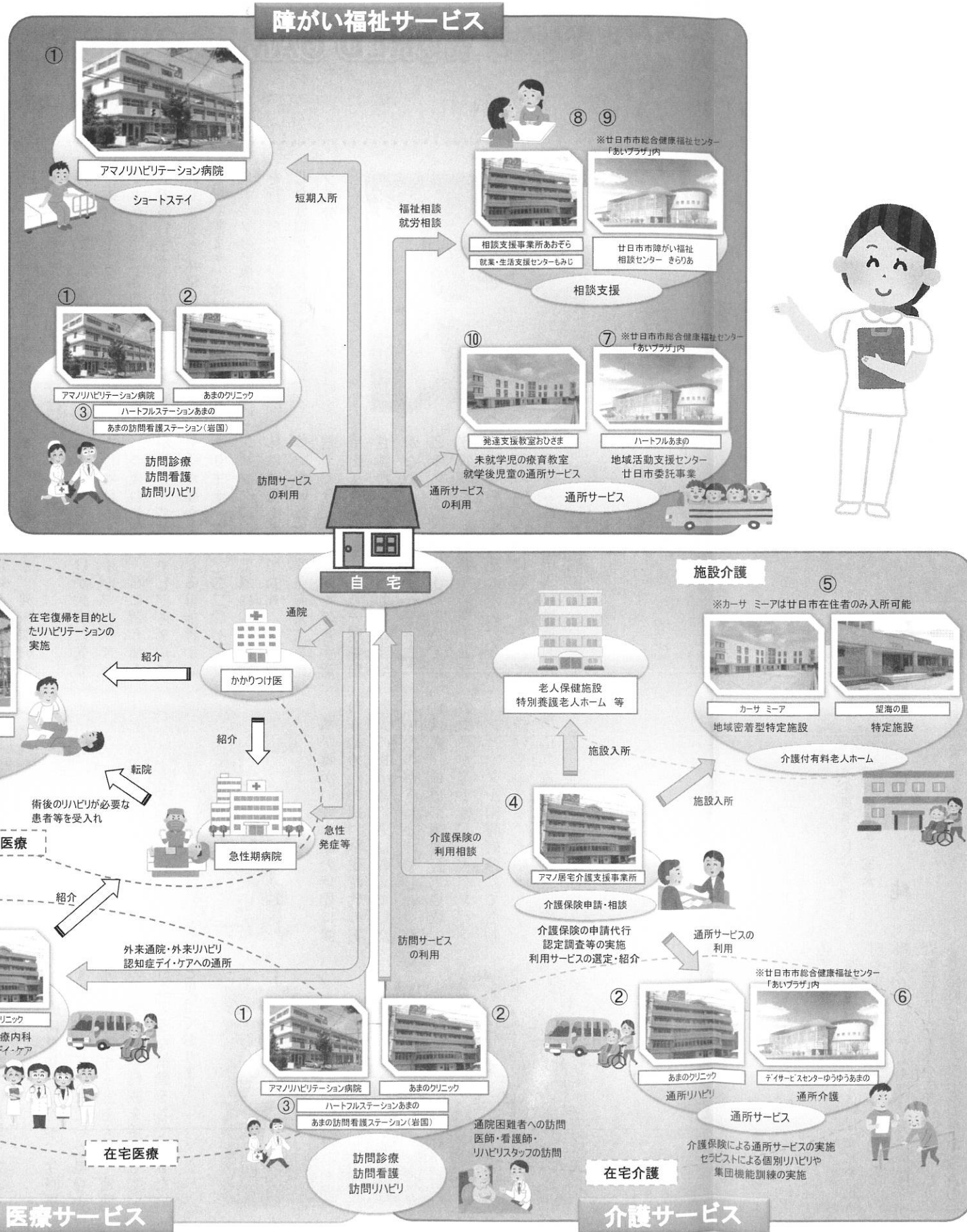
- ①アマンノリハビリテーション病院**  
主に急性期病院を退院された患者さんに対して、在宅復帰を支援するためのリハビリテーションや発達障がい児童等へのリハビリテーションを実施。すべての年齢層に対応したリハビリテーションを実施。
- ②あまのクリニック**  
通常の外来医療サービスに加え、訪問診療を実施し、在宅における緊急時の対応や看取りを実施。介護保険を利用した通所リハビリテーション事業を実施し、セラピストによる個別リハビリテーションを提供。また、認知症患者の心身機能の回復や維持を図るためのデイケアを実施。
- ③訪問看護ハートフルステーションあまの／あまの訪問看護ステーション**  
通院が困難な方に対して、看護師やリハビリスタッフがご自宅を訪問し医療サービスを提供。対象は障がいのある子供から高齢者まで。
- ④アマンノ居宅介護支援事業所**  
介護保険を利用するためのプランの作成や介護保険に関わる各種相談、申請代行を実施。
- ⑤介護付有料老人ホーム 望海（のぞみ）の里／カーサ ミア**  
要支援・要介護認定を受けられた方（カーサ ミアは要介護認定のみ）が入所可能な老人ホーム。24時間365日スタッフが常駐し介護サービスを提供。
- ⑥デイサービスセンター ゆうゆうあまの**  
介護保険による通所サービスの実施。利用者の心身機能の維持・向上を目的とした機能訓練を実施。
- ⑦地域活動支援センター ハートフルあまの**  
障がいがある方の日中活動をサポートするサービスや、廿日市市の委託事業（障がい児放課後対策事業・入浴事業等）を実施。
- ⑧障がい者就業・生活支援センター もみじ**  
就労を希望する障がいのある方に対して、就業および日常生活や社会生活の支援を実施。
- ⑨相談支援事業所 あおぞら**  
障がいがある方が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう相談支援を実施。
- ⑩発達支援教室 おひさま**  
からだところの発達に何らかの心配のある子供さんの発達を支援する施設。日常生活における基本動作の習得、また集団生活に適應できるよう、身体、精神の状況や環境に応じた訓練を実施。

上記の各事業所の主な役割については左図のとおりです。患者さんのあらゆるライフステージに対応するためには「医療サービス～介護サービス～障がい福祉サービス」を円滑に提供することが必要です。各部門が密に連携をとることで継ぎ目のないサービスを提供し、「医療法人ハートフルの包括ケア」が提供できるよう心掛けています。

しかし、急性期医療や、介護保険施設等すべてのサービスを当法人がカバーできているわけではありませんので、他の病院や施設と密に連携をとることに力を入れております。

今後は、医療・介護・障がい分野の総合相談窓口を設け、この「アマンノのこの相談窓口に行けば、適切なアドバイスをしてもらえる」と言っていただける部門を構築し、患者さんの利便性を更に向上させ、より充実した包括ケアを目指してまいります。

これからも地域と共に成長していきたいと考えています。



# IWAS WORLD GAMES 2015 in ソチ に参加して

リハビリテーション部 理学療法士 吉岡 政子



この度、九月二十三日〜十月五日までロシアのソチで開催された IWAS (International Wheelchairs & Amputees Sports) 世界大会に障がい者水泳日本代表チームのコーチの一人として参加させていただきました。私の主な役割は、選手の日々の生活のサポートや、ドーピング対応、そして中でも、「クラス分け担当」が主な役割でした。

柔道やボクシングなどのスポーツは、ご存知のように体重別で競います。そうすることで、同じような体格の選手と競うことができます。同様に、障がい者スポーツの世界では、様々な評価を行った上で、障がいの程度に応じた分類が行われます。これが「クラス分け」です。クラス分けを行うことによって、同じ程度の障がいの選手同士が競うことができ、公平な競技として成立します。特に水泳は、浮力という特性を活かし、陸上では思いうような動きができない選手を含め、様々な障がいの選手が活躍しており、クラス分けのシステムがとても複雑であり、興味深いのです。



そのクラス分けが大会に先立ち行われるのですが、クラスが一つ変われば、一緒に競う相手が変わってきますし、メダルにも手が届かなくなる可能性が高まります。東京二〇二〇パラリンピックに向けて既に各競技団体は準備を始めており、日本身体障がい者水泳連盟も東京を見据えて今大会には多くの若手選手を送り出しました。一度決定されたクラスは基本的には変更がないため、競技を行う上で、どのクラスに分類されるかというのとはとても重要なスタートラインなのです。そのため、今大会においては、日本チーム内にクラス分けシステムに精通した担当スタッフが配置され、選手

私が障がい者水泳の世界に関わり始めたのは、学生時代の実習先の指導者の方に教えていただいたのがきっかけでした。それ以来、合宿や講習会、地域大会や日本選手権、ジャパンパラリンピックや国際研修にて活動を続けています。そのような経験の積み重ねが、今大会に繋がり、さらにまた貴重な経験をす



の障がいや泳力を把握した上で、その選手が適切なクラスに分類されるかを見守り、納得がいかない場合には抗議を行うという体制で臨みました。大会の結果としては、銀メダル三個、銅メダル四個というまずまずの成果を残し、無事終えることができました。

最後になりましたが、今回快く送り出さいただいた職場の方々に感謝するとともに、地域の中でもこの経験を活かしていきたいような活動をしていきたいと思っております。

## 「食事＝季節を感じて！楽しんで」をモットーに！！

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

カーサミアも開設4年を経過し、「CASA MIA」=入居者様にとって居心地の良い我が家。を目指し看護・介護・事務・栄養部門スタッフ一同がんばっています。栄養部門では、「食事」で季節を感じていただきたい・楽しんでいただきたいと日々考えています。

定員29名の施設ですので、個人的なご要望にも出来る限りお応えし、昼食時は食堂に栄養士が出向き、声をかけさせていただいてコミュニケーションを取るよう心がけています。

月に1〜2回の行事食、週に2〜3回の手作りおやつ、10日に一度のお寿司、今年度はお誕生日の方には



▲お誕生日のケーキプレートです。

当日ケーキプレートを提供しています。ハッピーバースデーの歌声とともに感激されながら、召し上がっておられます。食事を楽しみにされている入居者様も多く、目先の変わったものを提供すると「今日は何の日？」と笑顔で話しかけてくださいます。

「美味しいよ」「きれいいじゃねー」「いつもありがとねー」そんな言葉を入居者様から



▲お正月の行事食です。

も形のあるもの・彩をきれいに工夫し、今後も提供していきたいと考えています。

口から食えることが出来ることにより、五感、すなわち、味覚、嗅覚、視覚、聴覚、触覚を通じて脳に刺激が与えられるということがあります。人に生きる喜びと楽しさが与えられ、人間としての尊厳を保つことができます。また、クオリティーオブライフ(QOL)を高めることができます。

可能な限り、口から食えるということが重要であると考えます。高齢者における食事の意義は、生きる意欲が生まれる、食えることにより栄養を補給する、食べる動作により筋肉を動かす、すなわちリハビリにもなりますし、食を介してコミュニケーションを広げることができるといった意義もあります。

「食事」には大切な役割があると日々意識し、入居者様に喜んでいただけるよう今後もがんばっていききたいと思います。

カーサミア 栄養部管理栄養士 吉村真奈美

## 消防訓練を行いました

10月30日、アマノリハビリテーション病院で消防訓練を行いました。



今回は、夜間時間帯を想定し、さらに火災発生箇所を訓練開始時まで明らかにせよ訓練を行いました。

夜勤者の少人数で、いかに迅速に火災箇所の断定を行い、消火、避難の行動をとることが出来るかがポイントでしたが、各職員とも落ち着いて行動することができていました。

また、消防署の指導のもと、新職員を主に対象とした消火器訓練や、屋上に設置してある避難器具を使用して、屋上からの避難を実際に行ってみました。やはり、屋上からロープで吊るされて下りるのはかなりの恐怖感があり、なかなか屋上から身を乗り出せない職員がほとんどでしたが、なんとか勇気を振り絞って皆、地上まで無事避難することができました。



今回は、訓練ということで、比較的落ち着いて器具の脱着等を行うことができましたが、万が一の火災時にも迅速に同様の対処ができるよう、日頃の心構えや訓練がいかに大切であるか再認識できました。

また、今回の訓練の反省点を今後に生かし、次回以降の訓練がさらに充実したものになるよう努めていきたいと思っております。

今後も、病院全体で防災意識を高めていきたいと思っております。

総務課 主任 赤松 俊宏

職員  
サークル  
紹介

# ゴルフサークル



## 第13回アマノゴルフ杯開催しました！

医療法人ハートフル アマノゴルフ部 部長 伊東 善大  
アマノゴルフ部では、「アマノゴルフ杯」と冠したゴルフコンペを年2回開催しています。平成27年11月11日に第13回アマノゴルフ杯を開催しました。

結果は…、初参加の職員が見事優勝しました。今回は初参加の方が3名おりゴルフ部もさらに賑やかになってきました！男女問わず、スコアも70台から150台とさまざま。皆で実力を上げたいと、7月より廿日市グリーンスポーツ(ゴルフ練習場)にて合同練習を行っています。何事も継続は力なり！冬は寒いですが皆で練習してうまくなるべく努力しています！！

## 職員募集

- アマノリハビリテーション病院  
調理員(契約社員・パート)  
0829-37-0800  
担当 総務課 赤松
- カーサミーア  
常勤介護士(介護職員初任者研修)  
(ヘルパー2級相当)以上  
常勤看護師(正・准看護師)  
0829-37-1133  
担当 施設長 野間
- ゆうゆうあまの  
介護士(パート)  
0829-31-5245  
担当 総務課 辰井

天野 純子…内科・リハビリテーション科  
川上 恭司…循環器科  
福田 裕恭…内科・心療内科  
狹田 純…リハビリテーション科

中島 康…内科・循環器科  
山根 浩介…内科・放射線科  
木村 浩彰…リハビリテーション科  
西山奈緒子…内科・リハビリテーション科

三上 幸夫…リハビリテーション科  
澤 衣里子…リハビリテーション科  
松下 宏子…内科・循環器科  
榎津 優…心療内科

柏木紀代子…心療内科  
河村理英子…小児科  
伊藤 泰子…循環器科  
菊地 由花…リハビリテーション科  
吉屋 直美…皮膚科

### アマノリハビリテーション病院

2016年1月現在

診療		月	火	水	木	金	土
午前 9時 ~12時	1診	中島 康 内科・循環器科	天野 純子 内科・リハビリ	山根 浩介 内科・放射線科	松下 宏子 内科・循環器科	山根 浩介 内科・放射線科	川上 恭司 循環器科
	2診	狹田 純 リハビリ	—	狹田 純 リハビリ	狹田 純 リハビリ	柏木 紀代子 心療内科	狹田 純(第2.4のみ) リハビリ
午後		休診					

### あまのクリニック

診療		月	火	水	木	金	土
午前 9時 ~13時	1診	天野 純子 内科・リハビリ 9:30~	山根 浩介 内科・放射線科	—	—	狹田 純 リハビリ	—
	2診	榎津 優 心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科	—	福田 裕恭 内科・心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科
午後 2時 ~5時	1診	—	中島 康 内科・循環器科	—	—	—	—
	2診	福田 裕恭 内科・心療内科	—	—	福田 裕恭 内科・心療内科	—	福田 裕恭 内科・心療内科

※急患はこの限りではありません。お気軽にお問い合わせのうえ、受診してください。 ※都合により、外来担当医が変更になる場合もございます。ご了承ください。

医療法人 ハートフル <http://www.amano-reha.com>

### アマノリハビリテーション病院

廿日市市陽光台5-9 TEL.0829-37-0800

●診療科目 内科・リハビリテーション科・神経科・心療内科・循環器科・皮膚科  
●診療時間 午前9時~12時  
●休診日 日曜・祝日

### あまのクリニック

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5151

●診療科目 心療内科・内科・循環器科・リハビリテーション科  
●診療時間 午前9時~13時(受付は12時まで) 午後2時~5時  
●休診日 水曜・金曜(午後)・日曜・祝日

#### ■高齢者デイサービスセンター ゆうゆうあまの

廿日市新宮1丁目13-1  
廿日市市総合健康福祉センター あいプラザ内3F  
TEL.0829-20-1620  
電話対応可能時間 月曜~土曜可能  
午前8時30分~午後5時30分

#### ■広島西障がい者就業・生活支援センター もみじ

廿日市市串戸5-1-37 あまのクリニック内5F  
TEL.0829-34-4717 FAX.0829-34-4718  
電話対応可能時間 月曜~金曜  
午前8時30分~午後5時30分

#### ■相談支援事業所 あおぞら

廿日市市串戸5-1-37 あまのクリニック内5F  
TEL.0829-34-4710  
電話対応可能時間 月曜~金曜  
午前8時30分~午後5時30分

#### ■地域活動支援センター ハートフルあまの

廿日市新宮1丁目13-1  
廿日市市総合健康福祉センター あいプラザ内3F  
TEL.0829-20-1624  
電話対応可能時間 月曜~金曜  
午前8時30分~午後5時30分

#### ■あまの訪問看護ステーション

岩国市牛野谷町3-49-53  
TEL.0827-32-6265  
電話対応可能時間 月曜日~土曜日、祝日  
午前9時~午後6時 ※緊急時は24時間対応

#### ■訪問看護ステーションハートフルステーション あまの

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5212  
電話対応可能時間 月曜~土曜 午前8時30分~午後5時30分

#### ■介護付有料老人ホーム 望海の里

廿日市市宮島口東2-13-15 TEL.0829-56-4580

#### ■介護付有料老人ホーム カーサミーア

廿日市市陽光台3-1-3 TEL.0829-37-1133

#### ■発達支援教室おひさま

廿日市市陽光台3-1-3 TEL.0829-37-1166  
電話対応可能時間 日・祝日・水曜日除く 午前8時30分~午後6時

#### ■アマノ居宅介護支援事業所

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5213  
電話対応可能時間 月曜~土曜 午前8時30分~午後5時30分